

4月16日(月)

イエス様を選ぶこと

聖書朗読 マルコ 1:21~28

それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、
ピリピ 2:9~10

人生には決断すべきことがたくさんあります。その中で最も重要な決断とは、イエス様との関係についてであり、イエス様が自分にとってどのような方であるかを決めることではないでしょうか。例えば、イエス様が優れた教師であったことは信じますが、それ以上の思いのない人たちはたくさんいます。また、イエス様を救い主と呼びますが、自分がその証人として生きることを拒む人々もいます。そして、聖書に語られている通りに、イエス様こそが神様の唯一の御子であると信じる決断をする人たちがいます。その人たちは権威あるキリストと共に、確信と忠誠心をもって公然と立ち上がります。この賢明な信仰の選択は、あらゆる状況で、特に厳しい困難の中にあっても、人生の明るい兆しとなることでしょう。

多くの人が賛同すると思いますが、自己の不道德さや反抗的な態度を取り除くのは大変なことです。ですから罪深い私たちが、最も確かな力を持っておられるイエス様に対し、意図的に自分を明け渡そうと決心するのは、賢い選択であり必要なことなのです。神様を受け入れることについて学ぶと、次のような結論にたどりつくことができます。それは、イエス様こそが贖い主、癒し主であり、私たちが徐々に神様に似た者に変えてくださるお方だということです。そして私たちの変化は自分には何もないと絶望している人に対して、優しさに満ちた永遠の希望を与えることができます。

どんな時でも、自分を変えて下さるイエス様を選ぶことができますように。

聖歌 287

祈り 天の父なる神様。この世を生きて行くのは大変です！ 人生の旅の途中であなたの御子がキリストであることを忘れることがありませんように。そして日ごとにイエス様に少しでも近づけますように。

イエス様の尊い御名によって。アーメン。

キャシー・R・メレディス
テキサス州 フォートワース

今日の力

2012年4月16日~4月22日

翻訳 鈴木めぐみ

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月17日(火)

内 輪 も め

聖書朗読 マルコ 3:20~30

また、家が内輪もめをしたら、家は立ち行きません。

マルコ 3:25

多くの人は今日の聖書箇所を読むと、アブラハム・リンカーンが1858年に共和党からの上院議員候補者指名を受けた際に行った有名なスピーチを思い起こすでしょう。リンカーンはイエス様のこの言葉に、次のように付け加えました。「私は[南部]連合が解散することを期待してはいない。——だが、私は分裂がやむであろうことを期待している。連合は[合衆国と]まったく一つのものとなるか、さもなければまったく別のものになるだろう。」(wikiquoteより引用)

個人や家族についても同じことが言えます。私たちは全面的にイエス様に従う者となるか、そうでないかなのです。しかし、『だれも、ふたりの主人に仕えることはできません。』(マタイ 6:24)と聖書に記されているにもかかわらず、私たちはよくこれを試みます。心の成長よりも趣味や物質的な成功を選ぶこと、また自分のやりたいことを優先し、キリストに仕えるのは都合の良い時に、または後回しにすること、などがそうです。

私たちは人からどのように見えているでしょうか。自分の中で矛盾や対立が起こっているように見えるでしょうか。それともイエス様を基盤に据えて、一つのものとなっているでしょうか。私は自分がクリスチャン、ノンクリスチャン双方の友人たちからどのように見えているのか気になります。私の心が内輪もめを起こしていないように見えてほしいと願います。私の人生は全てイエス様のものなのですから。

讃美歌 365

祈 り 愛なる天のお父様。どうか私たちの人生の道を整えてください。そうすればあなたとあなたの御子イエス様がいつでも私たちの考えや行動の先にいてくださいますから。人が私の生き方を通してあなたを見ることができるよう。

イエス様の御名によって。アーメン。

ラニータ・ブラッドレイ・ボイド

ケンタッキー州 フォート・トーマス

4月18日(水)

嵐 を 静 め る

聖書朗読 マルコ 4:36~41

イエスは起き上がり、風をしかりつけ、湖に「黙れ、静まれ」と言われた。すると風はやみ、大なぎになった。 マルコ 4:39

私たちの娘は、医療行為から生じた昏睡状態で、動かぬままベッドに横たわっていました。彼女の呼吸は人工呼吸器によるものでした。医師たちはこれ以上何もできませんでした。看護師たちは、これからかなりの確率で娘を失うことになる私たちに対して、静かにその心の備えをしてくれました。私たちは苦悩の中で祈りました。「主よ、どうか助けてください!!」

恐怖の中で、弟子たちはイエス様にこう叫びました。「先生。私たちが死にそうでも、何とも思われませんか?」するとすぐにイエス様は立ち上がり、風に対して静まれと叫ばれました。イエス様は、彼らがご自分に助けを求めるのを待っておられたのは明かです。イエス様が嵐に気づかれないことなど、まずないからです。

聖書には、神様に求めなさいと記されている箇所がたくさんあります。『求めなさい。そうすれば与えられます。』(マタイ 7:7)という聖句を覚えているでしょうか。主は、私たちが人生の荒波にもまれている時に、助けを求めてくるのを待っておられます。

イエス様は弟子たちの祈りを聞かれ、嵐を静められました。1月のある寒い朝、医療機器のブザーが鳴り、ライトが点滅している中で、イエス様は私たちの謙虚な祈りに応えてくださいました。医学的に説明のつかない変容を前に、困惑した医師が発した言葉は、娘の容態が「劇的に改善した」ということでした。

讃美歌 12

祈 り 愛する主よ。あなたは私たちが人生の荒波の中でもがいている時に、助けを求めることを待っておられます。私たちが一番必要としている時にそばにいてくださるのが、あなたの願いでもあることに感謝します。

イエス様の御名により。アーメン。

マデリン・ピーターソン

ネブラスカ州 ヘイスティングス

革命的な招き

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。 マタイ 11：28

長い間登場が待たれたこのイエス様は、この後どんな革命をなさったのでしょうか。ローマ政府が占拠している門に、戦いを挑みに行かれたのでしょうか。ヘロデの財産を再配分しに行かれたのでしょうか。いいえ、イエス様はユダヤ人の神殿を占拠されました。宮に入られ、父なる神様の家で自分の富のために商売している人々を追い出されました。そして本当に礼拝したい人のために、「来なさい」と道を備えられたのでした。

神様の御業を、自分の利益や名誉や権力のために利用する誘惑に襲われたなら、イエス様が、そのような心を改心させてください。イエス様は私たちの心の中のちっぽけで自分勝手な計画を追いつけてください。そして私たちを清め、祈りと招きの人に再度ならしめてください。「来なさい」と。

讚美歌 517

祈り 慰め主であられる神様。私たちはあなたのみもとで休みます。御心のまま、私たちを必要なところへ送り出してください。
イエス様の御名によって。アーメン。

デイヴィッド・レムリー
カリフォルニア州 マリブ

いつでもここに

彼女が落ち穂を拾い集めようとして立ち上がると、ポアズは若者たちに命じて言った。「あの女には束の間でも穂を拾い集めさせなさい。あの女に恥ずかしい思いをさせてはならない。」

ルツ 2:15

収穫者たちには、畑の穂を刈りつくさないようにとの指示が出されていました。貧しい人々のために「わざと少し残して」おくように言われていました。パウロとバルナバがエルサレムで、異邦人への宣教についての説明を終え、その旅に戻る時、別れ際にペテロとヤコブとヨハネは何と言ったのでしょうか。『私たちが貧しい人たちをいつも顧みるように』（ガラテヤ 2:10）です。

教会で毎週、報告の時間に「貧しい人々のことを忘れないでください。私たちは皆、今週彼らのために何かしたいと思っています」とアナウンスするのは良いアイデアではないでしょうか。

今日の聖書箇所の中で、イエス様はご自身の埋葬のために高価な油を注いだマグダラのマリアの「美しい」行動を擁護し、無情な弟子たちを非難しました。イエス様は彼らに、貧しい者を助ける機会はあると言われました。貧しい人たちはここに、私たちの目の前にいます。私たちはその人たちを忘れてはいけません。

聖歌 311

祈り 主よ。貧しい人のことをいつでも覚えていられるように助けてください。
私たちが忘れるということは、自分が彼らよりも貧しいのだということ
を思い起こさせてください。

主イエス・キリストのすばらしい御名によって。アーメン。

ロバート・W・ローレンス
ネブラスカ州 ヨーク

4月21日(土)

心から

聖書朗読 マルコ 16:1~20

それから、イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」
マルコ 16:15

イエス様は、世に出ていって福音を述べ伝えなさいと言われました。私たちがみな、宣教師や伝道者になれるわけではないのは明らかです。しかし私たちは、日常的に接する人々に対して話をすることはできます。私たちは言うべきことをわかってはいるものの、しばしば臆病になりすぎてしまうことがあるのです。

以前、自分たちの改心について自由に話してみたらどうかという説教を聞きました。キリストのもとに行くことになった自らの体験を語る時、私たちは強要されることなく、確信をもって話すことができます。言葉が自分の心からわき出すように、自然に出てきてくれたのを覚えています。

私は仕事上、個人と1対1での面接の時を多く持つため、しばしば素晴らしい機会に恵まれます。最近は自分の信仰を分かち合い、祈りの力を使って自分の信じることを表現するのが前よりも大変でなくなりました。なぜなら、たとえ相手が私に同意できなくても、彼らは私が信じること、私が感じることに批判はできないのですから。かえって、相手の人が心のドアを開けてくれて、今度はその人が自分の信仰を私と分かち合ってくれることに驚きを覚えています。

神様にチャンスを求めれば、神様は与えてくださいます。どうか私たちが皆、このチャンスを上手く利用して、神様の助けによってふさわしいことを語り、その間、聖霊様が聞く人一人ひとりに触れていてくださいますように。

讃美歌 224

祈り 主よ。あなたの福音を他人と分かち合う情熱を与えてください。あなたの力は私と共にありますから。

イエス様の御名によって。アーメン。

キャシー・ベッドウ・キーナー

ペンシルヴァニア州 チェンバースバーグ

4月22日(日)

この女性、この男性

聖書朗読 ルカ 7:36~50

だから、わたしは『この女の多くの罪は赦されている』と言います。それは彼女がよけい愛したからです。
ルカ 7:47

この女性がものおじせずにイエス様に深い謙遜を示し、イエス様の存在を必要としたのは、恐らくイエス様の聖さよりも、彼女の罪深さゆえのことだったのでしょうか。

この女性が自分に一番厳しい審判を下すパリサイ人の家で、イエス様に全財産を使い、恥じることなくこの方に従わねばならなかったのは、恐らくイエス様の聖さよりも彼女の罪深さゆえのことだったのでしょうか。

この女性が全てをイエス様の足に注ぎ出すことの必要を知ったのは、恐らくイエス様の聖さよりも彼女の罪深さゆえのことだったのでしょうか。注がれた香油は、彼女の崩壊した、卑しい人生でもあるのです。

あなたの罪深さをイエス様の聖さと比べてみてください。そして謙虚に、あなたの全てをイエス様の足に注ぎ出しましょう。制限や条件などつけずに、あなたの壊れたところをイエス様に注ぎだしましょう。全てです。一番秘密にしておきたいことや卑しい傷でさえもです。そしてこの女性のように、このお方の御言葉を聞きましょう。

あなたの罪は赦された

あなたの信仰があなたを救ったのです

安心して行きなさい

讃美歌 271b

祈り 聖なるお父様。私の卑しい人生をイエス様の犠牲によってあなたの聖なる存在に至る道を与えてくださりありがとうございます。聖霊をくださることで、赦された子どもである私の魂を証言してくださり、私があなただの御手の中で安心して過ごせることを感謝します。

イエス様の御名によって。アーメン。

著者不詳

テネシー州 ナッシュヴィル